

**業界初** 物品管理機能

オプション (センサー) コンセントに接続するセンサー類やオプションコード、マルチハートコール、IPカメラ、ワイヤレス呼出ボタンの接続台数を一覧で表示します。  
詳細画面では、どのベッドに接続されているかが分かるので病室間で共有する備品の使用場所がすぐに特定できます。



物品管理 (一覧) 画面

\*当社調べ



物品管理 (詳細) 画面

**業界最多** 話中の少ない24通話路対応

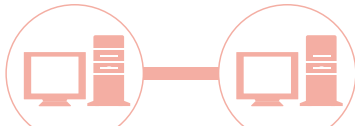
システム内で、同時に最大24組の通話ができます。制御装置1台に対して、8ユニット (最大数) とした場合も話中に気にせず安心してご使用になれます。

※スマートフォン、ハンディナース (PHS) は、それぞれのシステムの通話路数に依存します。

\*当社調べ (2018年3月現在)

院内情報システム連動

オーダーリングシステム・電子カルテシステムからリアルタイムに患者情報を反映します。患者情報の入力、転記作業が不要なので、患者さんの取り違いがなくなり業務の軽減につながります。



オーダーリング/電子カルテシステムサーバー

ナースコールサーバー



ナースコール親機



液晶表示灯



スマートフォン



ハンディナース (PHS)

※院内情報システムとの連動は、PCナースコールサーバーの導入が必要です。

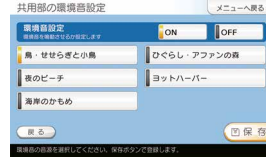
オーダーアラート

医師によるオーダー変更を受け、アラート情報を受けると、お知らせ音とともにメッセージを表示。スマートフォンやハンディナース (PHS) にも知らせます。  
※院内情報システムとの連動と、PCナースコールサーバーの導入が必要です。

**業界初** 環境音機能

環境音を5種類内蔵。スタッフステーションの親機や共用部のスピーカーから流すことにより、ストレスフリーな環境を創ります。

※呼出や放送の際は、一時停止します。



環境音設定画面

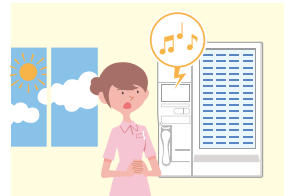
\*当社調べ



※環境音はオンキヨー&パイオニア (株) サウンドシステムACCOの音源を使用。

**業界最多** 24種類の呼出音

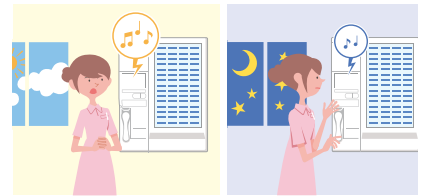
ナースコールの呼出音は患者さんごとまたは一括で設定できます。他の患者さんと呼出音を変えることで対応がスムーズになります。また呼出種別やチーム別で呼出音を設定することもできます。



\*当社調べ (2018年3月現在)

夜間自動音量調節

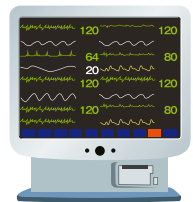
夜間時間の設定 (ユニット単位) により、夜間の呼出音量・通話音量を自動的に下げることができます。呼出音の鳴動回数を変えることも可能です。



生体情報モニタ連動

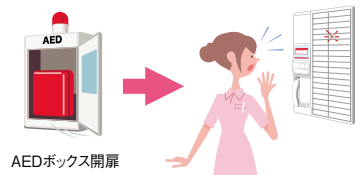
患者さんの急な体調の変化に対応できます。アラーム時はベッド番号、アラーム種別を親機やスマートフォン、ハンディナース (PHS) へ知らせます。

※連動用接続キット (NFW-FD-KIT/NFW-PM-KIT) または連動アダプター (NLX-PMAD-P) (ともに別売) が必要です。



AED設備連動

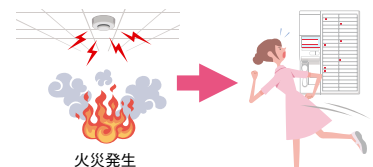
施設内のAED収納ボックスの扉が開いたときにお知らせします。



AEDボックス開扉

自動火災報知設備連動

火災発生時、避難の介助が必要な担送・護送の患者さんを自動表示します。



火災発生

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12